元気とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐　勉　　平成24年03月05日　第552号「週刊五十嵐レポート」

ベトナム経済視察第3弾その2

今週もベトナム経済視察ツアーの話をします。

ベトナムに進出するしないはともかく、ベトナムを始めアジアの新興国を視察するだけでも世界の中の日本が見えてきます。

今回の視察ツアーの参加者の中に既に中国の深センに工場を出している企業経営者がいました。彼は、中国の次にどこに工場を出すか検討するためにベトナムに来ました。候補地としてはベトナム、インドネシア、マレーシアの東南アジアです。視察ツアーを終えて、彼はベトナムの治安の良さに驚いていました。中国の深センとは比較にならないとのこと。ベトナム人の真面目さと器用なところも注目していました。今後は更なる調査が必要になりますが、ベトナムは工場候補地の有力候補になりました。

日本の伝統的な酒醸造会社がベトナムにお酒を輸出できるかどうか視察されました。私のほうで販売ルートを紹介して、ツアールートではなく、別行動をとってもらいました。私の方から事前にコンタクトをとっていたこともあり、話は友好的に進んでいきました。

今後においていくつかの課題をクリアしていく必要はありますが、ベトナムにおける水先案内はできたものと思います。

パナソニック、ソニーの赤字の計上やエルピーダの倒産は韓国企業や台湾・中国企業との競争の結果です。日本にいるとわかりづらいですが、ベトナムに行くと韓国企業、台湾・中国企業の台頭を目の辺りにします。

アジアは時々刻々と変わっています。まさに世界は大競争の中にあります。日本国内で事業が完結する会社でもアジアを見ると事で、今後の経営戦略のヒントがあると思います。是非新興国のアジアを観光ではなく、経済視察をしてみてください。必ず発見するものがあります。

ちょっと気になる出来事

3月2日（金）の夜から左アゴの部分に違和感が。大きく口をあけると「カクン」と音がするのです。アゴがはずれる一歩手前なのか・・・。

痛くはないのですが、気になるので、知り合いの渋谷にあるスマイル整骨院の後藤 貴博先生に診てもらいました。

およそ30分から40分ほど整骨していただき、口を大きく開けても音がしなくなりました。

原因は何かということ疲労もあったのでしょうか。先週、右足のふくらはぎをつり、左目の下のほおに若干のピクピクと痙攣をしました。これらが伏線。食卓でいつもの席ではなく違う席でテレビを見たことで体がよじりました。そのときに左アゴの間接がずれたようです。アゴだけの問題ではなく、体全体の不具合からおきたものです。体はつながっているんですね（当たり前ですが）。

体を資本として頑張っている方々、何かあった場合、スマイル整骨院の後藤先生をお薦めします。（東京渋谷区宇田川町６－１５フジハウス１０３℡03-3770-2454）

一口メモ　成功の秘訣

「もし」でなく「どうすれば」と考えよう

すばらしいアイデアが浮んだら、次は「もし・・・だったら」ではなく「どうすれば」と考えよう。

- ●どうすれば資金が調達できるだろうか？
- ●費用を削減するにはどうすればいいか？
- ●万一の場合にはどのように対処すればいいか？
- ●新分野の開拓はどうすればいいか？
- ●市場のシェアを回復するにはどうすればいいか？
- ●画期的な治療法を見つけるにはどうすればいいか？

ロバート・シュラー著「いかにして自分の夢を実現するか」（三笠書房）

●週刊五十嵐レポート　毎週月曜日発行
●町コン経営塾「会社成功塾」　毎週日曜日、月曜日 午前10時～12時。
●町コン・ランチェスタービジネスセミナー　毎月東京・大阪開催
㈱五十嵐コンサルティングオフィス　〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5
TEL03-3659-7703　Fax03-3659-7077　tigaras@attglobal.net